

## 株式会社ジェイコム東京 中野局 放送番組審議会 議事録

2021年度株式会社ジェイコム東京中野局 放送番組審議会は  
2022年3月18日(金) 中野サンプラザ「フォレスト」にて開催された。

### 【放送番組審議会委員】

〈ご出席〉

宮島 茂明様  
高村 和哉様  
涌井 久美子様  
長谷部 智明様  
田中 章生様  
佐々木 洋文様  
〈ご欠席〉  
入野 貴美子様

### 【事業者：株式会社ジェイコム東京】

中野局 局長 千葉 孝  
中野局 管理部長 大野 裕道  
中野局 地域プロデューサー 新井 博  
中野局 地域プロデューサー 中村 征爾

### 【事業者：JCOM 株式会社 J:COM プロダクション本部】

映像制作第一部 東京ニュース報道グループ  
リージョナルマネージャー 関原 真人  
中野チーム拠点長 東 照審

事業者側から事業報告及びJ:COM テレビ(10ch)とJ:COM チャンネル(11ch)について報告。

### 【質疑応答・意見交換】

#### ■コロナ禍のつながる News 制作について

##### 委員

コロナ禍で区内の色々な団体が活動を制限している中、ZOOMでのインタビューは今後キーになると思う。番組を通して視聴者とJ:COMが双方向でつながることが増えれば自然と他のメディアと違い自分が参加しているという実感が増し、テレビ視聴離れ対策にもなる。また同時に、今まで以上に地域に取材に出てローカルな番組づくりを続けてほしい。

##### 事業者

ZOOMをはじめ、様々なツールを使って地域の方を番組に参加する機会を作っていきたい。色々な方たちの出演機会が増えれば、テレビの魅力を再認識して頂き、視聴にもつながると思う。引き続き様々なツールを使って区民の皆様が出演して頂けるよう取り組んでいく。

##### 委員

コロナ禍で取材に行きづらい状況が続いていると思う。取材できない状況の中、イベント等の主催者は映像や写真を自ら撮影してJ:COMに提供し、放送してもらうことで地域の方々に広く知ってもらいたいと考えるケースが増えたと感じている。

地域のニュースは細かいものまで幅広く紹介し、地域の方々に知っていただく工夫をしていくことが大切だと思う。

#### **事業者**

ワクチン接種も進み、以前より取材を行い易くなっている。ただ感染防止を最優先に取材に行くべきか、写真や映像をもらうべきか判断をしている。取材の重要性やリスクの大きさなど総合的に考えて取材を進めていきたい。区民の皆様の取材への要望は高いので、色々な手段を活用することでその期待に応えていきたい。

#### **■視聴促進及び地域ケーブルテレビの役割（アーカイブ）について**

##### **委員**

J:COM の番組は視聴すると面白いが、視聴までたどりつけない人が多い。見てもらう工夫をしてほしいと思う。

#### **事業者**

良い番組でも見てもらえなければ意味が無いという意識は持っている。これまでも番組の情報を載せたチラシの配布や、他媒体に記事にしてもらうなどの試みはしてきたが、視聴が大きく増えてはいないのが現状。今は SNS を活用し、視聴に繋がるよう試みを行っている。今後は様々なツールを使って視聴していただけるための発信を継続的に実施していきたい。

##### **委員**

地域の中で色々なイベントが行われているが、それぞれの団体が独自に行っていて連携がないことが多い。J:COM が 1 つ 1 つ イベントをとりあげて放送していただけることはありがたい。一方で J:COM の組織が変わる中で中野区の情報の発信が減っていると感じ、残念に思う。

##### **委員**

自身もテレビ離れを含め接するメディアが変わってきたと感じている。テレビより Instagram や Twitter を見る機会が増えた。J:COM の番組の告知も SNS 発信があればアクセスしやすいと思う。J:COM はフットワークが軽いのがよさだったが重くなっていると感じる。YouTube で 5 分番組を配信するなど費用をかけずにフットワーク軽く、情報を出す努力をしてほしい。

#### **事業者**

中野区に限らず地域限定の情報の紹介が減っているのは事実だが、「ど・ろーかる」目線であることは変わらず、新しい挑戦を実施している。「居酒屋秀ちゃん」などは中野区からのゲストと他の地域のゲストの方にご出演いただくことで、中野区民の方＋近隣地域の方にも中野区の魅力を知ってもらえる効果がある。またゲストとしてご出演いただく方同士をマッチングしビジネスチャンスにつなげたいという意図もある。今後も様々な挑戦を実施していくので、ご期待頂きたい。

#### **■映像保存期間について**

##### **委員**

ジェイコム映像の映像保存期間は決まっているか？

#### **事業者**

保存期間は映像によって決まっているが、保存期間が終了したものを保管できていない。全社的にアーカイブが残せるよう考えていきたい。

#### **■番組案について**

##### **委員**

中野区は地方から上京した人がはじめて住む町という側面も実感としてある。

その後転居しても東京ではじめて住んだ町である中野区に愛着があり、中野区をなつかしむ人たちのための番組をつくってはどうか。番組を見てまた中野区に行ってみようと思ってもらえるような地方と東京を結ぶ番組を期待する。

#### **事業者**

「ど・ろーかる」というアプリで中野区の情報についてニュース番組を中心に配信をしている。また J:COM テレビの方では「地域から全国へ」をコンセプトに番組を制作していて各地の話題を全国の方に知って頂けるよう努めているが、まだ情報量としては少ないので拡充に向け、努力していきたい。

#### **■商店街との連携について**

##### **委員**

商店街も世代交代を迎える中で、商売中心の商店街を見直し中。その一方、商店街は地域コミュニティの中心組織であることは確かである。商店街の組織に商店街関係者だけではなく、一般の人も入れる仕組みを商店街として考えはじめています。一貫した商店街向けのプロジェクトを提案していただければうれしい。

#### **事業者**

商店街の話題は地域の方にとっても関心の高い情報だと認識している。現状、ニュースを中心に取り上げているが、コロナの状況が良くなっていけば散歩番組などでも取り上げる機会は増えると思う。各商店街とも情報共有を進めていきたい。

#### **■地上波テレビ局との連携について**

##### **委員**

キー局が地方局に映像提供を依頼するケースがあると思うが、J:COM には仕組みがあるか。また J:COM の映像を民放に提供して中野区の情報を全国に広げる機会はないのか。

#### **事業者**

NHK と「防災・減災における連携協定」を締結したが基本的には災害時の連携。素材の提供の相互依存はあるが通常業務の中では現状ない。

以上